

Clover クローバーリーフタイムス

発行：千葉県千葉市クローバーリーフスクエアーズ

Leaf TIMES 第46号

2020年8月19日



会 長 挨拶

新型コロナウイルスの影響で、2月に例会が行われ後、約4ヶ月休会せざるを得ない状況になりました。

休会の間は会員の皆さん何とも言えない不安な思いを感じていたのではないかと心中お察し申し上げます。

おそらくこのような長い休みは、クラブで初めて以来のことです。最近言われている「経験のしたことがない事態」に直面し、私としても非常に困惑しながら、情報の発信、共有を図りながら進めているところです。

なにしろ自粛で、顔を合わせることができなく、ネットをたよりにできる限り、私も含めて皆さんが少しでもSDを忘れないように、気をつけてきたつもりです。

7月になり例会場であるコミュニティーセンターも利用制限が条件付きで使用可能になって総会及び試行ダンスも行いましたが、3密や除菌を注意しながらでも皆さん久しぶりの再開で、少し緩んだ状況もみられ、さらに気を

引き締めて行わなければと感じたところです。

総会では7月、8月は自主参加とし、日にち・時間を絞った

うえで、SDもバトンを使い、密をさけ距離を保ちながら行い、またラインダンスなども取り入れて行うことで決まりました。

しかし、7月中旬から感染拡大方向にあり、今後も状況をみながら休会等の判断をしていきたいと思えます。

ともかく、元の状態で踊れるのは、しばらく時間がかかると思えます。

情報については、引続き一斉メール等で伝えていきたいと思えますのでご理解願います。

何しろ、スクエアダンスのいいところ(手を繋ぐ等々)を取られたみたいで、ジレンマがありますが、今はじっと耐えて、無理をしないのできることから行いましょう。

「サンキュウ」とみんなで言えるSDが普通にできる明るい未来がくるまで、皆さんファイト！ 頑張りましょう。



令和2年7月 会長【窪園弘治】



クラブ員の自粛生活

2月の例会を最後にクローバーの例会が休会となり、全日本コンベンションをはじめ各クラブのパーティーもほぼすべて中止が決定され、ダンスを踊ることはできなくなりました。更に非常事態宣言が出され、色々な日常生活の自粛が求められ大変な生活がしいられました。この大変な期間をクラブ員がどのように過ごされたか、ご報告いただきました。

私のステイホーム

「緊急事態宣言」が発せられ、私の生活も仕事柄自粛の影響に合う事になり、4月半ばから約1カ月間自宅待機となりました。

コロナウイルスからどのようにして身体を守ったら良いのか、物品の品薄等心配と不安が脳裏で渦を巻いていました。



しばらくして、少し心が落ち着くと、普段できない片付けが山ほど有る事に気を取り直し、庭の草刈りや、衣替えの時期でもあったので衣類の断捨離等に取り掛かりました。

しかし、なかなか計画通りには捗らず、自粛期間は過ぎてしまいました。

何もせずに家に居ることも結構ストレスになったりして、時々、スクエアの友人からおもしろ動画やステキな画像がLINEで送られてきて「笑顔が出て!!」ああ一笑えていない毎日だったと気付かされました。救われたひと時でした。

何時になるのか見通しの立たない「新型コロナウイルスの終息」ですが、スクエア関係者の誰もが待ち焦がれる再開です。何よりもその時を楽しみにしています。【坂本れい子】

コロナ禍に見舞われて

例会が休会になって4ヶ月以上が過ぎました。1週間の大半をダンスのために出かけていた日常生活が突然外出禁止、それでも始めの頃は2~3回休会すれば元通りに再開できるのではないかと楽観して、おざなりにしていた家事などして過ごしていました。

でも…4月に入った頃より連日感染者数拡大のニュースに、今まで経験したことのない事態に戸惑いと不安を感じました。

そんな時、一番癒されたのは、クローバーリーフのお友達からのLINEやメール、電話での情報交換や癒しの動画でした。私も積極的に連絡を取りました。

先日の総会で本当に久しぶりに会員の皆さんの笑顔に出会え、元気をいただきました。バトンダンスも思っていたより楽しかったです。

1日も早く以前のように、楽しくスクエアダンスの踊れる日々が戻ることを願っています。

【北 晴美】

ステイホーム

自粛生活が始まった頃、私はカサブランカの苗を買い、育てて2か月半、今日この様に香り高く咲きました。嬉しい瞬間です。



他には何もしていませんが、楽しい動画、美しい写真を送って下さった方々に感謝です。ふくらはぎの肉離れから膝が痛くて散歩も出来ない日々ですが定期的にメールを頂いたり、毎日の定期便の電話がどんなに心の支えになった事か！踊れない時もダンスのつながりを感じ暮らしました！骨密度は下がり体脂肪は増えていますが...

これからもよろしく願いいたします。

【梶 秀子】

ステイホームと私

コロナの為、例会が休みになってしまったからもう四カ月以上もたってしまいました。

始めは丁度良い機会などと簡単に考えて台所の片づけを始めたり押入れを整理したりしていましたが段々これは大変なことなんだと思うようになりました。

ステイホーム中は読書、散歩、家の片づけ、料理、食料品の買い出しなどしていましたが最近はずぐに頓挫です。

そんな時、クラブの総会がありました。

久しぶりに皆さんと会って、少しでも踊れるようになって良いストレス解消になりました。例会も再開されるので、又以前のように練習して休んだ分を取り戻したいと思っています。
【阿藤てるみ】

スクエアダンス長期休会

新型コロナウイルスの感染増加から、2月末より4か月の長期に亘り、屋外活動の自粛を余儀なくされ、外出制限を強いられてきました。

この間、在宅でテレビを観たり、オールデイズを聴いたり、検定試験の勉強をしたりして



たら前半の2か月で、体重が4キロ増えてしまい、掛かり付けの医者からも注意を受けました。

このため、後半の2か月は毎日欠かさず外出する事に決め、平均5000歩を目標にして、買い物や散歩に出掛けるようにしていました。

半分の2キロ程戻ったようですが、散歩や買い物はそろそろ飽きてきました。

定年後にスクエアダンス以外に始めた脳トレ教室や麻雀ボランティアも7月初めから再開されており、スクエアダンスも無接触ダンスの挑戦がスタートしておりますので、元の体重体形に戻る日も近いと期待しております。

最近また感染者が増加傾向にあり、先の読めない日が続きますが、早く終息して、また楽しいスクエアダンスが出来る事を祈るような気持ちであります。
【中林伸夫】

with コロナになって

新型コロナウイルス感染により、自粛生活が始まり交通機関を使うことをせず、自宅周辺のみの行動になり4ヶ月となりました。

当初は勿論断捨離に励みスッキリし、収納庫に何があるか一目でわかるようになり嬉しい瞬間もありました。

しかしその後は一日を持て余す日々、ウォーキングの最中に、千葉大学薬学部の前に千

葉一族の七天王塚を発見し、災害や疫病の守護神であると記されていた為、毎日コロナ収束祈願をするのが日課となりました。



そんな中、大雨で災害を受け、コロナ

感染と二重の不安を抱え避難されている方々又コロナ患者を診て何人もの死者と向き合ってきた医療従事者の方の中には自身が精神の病を抱えてしまい苦しんでいる報道を目にしていると、スクエアダンスができない、自粛生活に疲れてきたなんて口が裂けても言えないと改めて思うとともに、しっかり対策を行い医療関係者の方々にお世話にならないよう生活して行こうと思います。今の楽しみは大好きなダイアン・キートンの何気ない老後の夫婦生活を描いた映画や、ポジティブな映画をプライムビデオで観ていますが、又いつの日か安心して映画館の大スクリーンで鑑賞したいと思います。
【匿名】


マスクプレゼント

2月迄毎日が忙しかった…。


今はコロナで何処にも行けない。

出たっさり MICHIKO  マグロの如く回遊していないと死んじゃう。

しかし、3月から冬眠でもするかの様に籠り。マスクが不足、アベノマスクは間に合わない。

 其では作りましょ。


そんな気持ちで100枚程作りました。

友達に押し売りの様に作りました。 

「貰ってお願い」なんてプレゼント。

マスクケース布財布、プレゼントリボンで小物入れ等など～。一寸はまっています。

当然家籠りで  すから、お喋りも出来ず「発声練習  しましょう」と電話で憂さ晴らし。

友達って…いいな～。 

【ミチコ】

巣ごもり日記

ほぼ週4日、日曜日に他クラブのパーティーが有る時は5日にもわたりハマりまくっていたSDが突如出来なくなりました。

それではと肥満防止と膝トレの為、散歩は毎日欠かさず30分する事を日課とし実行した。

あとは読書に韓流ドラマやインターネット、SNSでTicTok 閲覧にハマり土日は競馬もあるので退屈することは無かった。

一人ダンスを近くの公園にて2度ばかりやってみたが元の位置に戻れなくてあれー？てなことが有り独り笑い。しかし再開のめどが立たないのに何度もやろうという気にはなれなかった。

流石に三ヶ月半近く過ぎても再開の見込みがないとなると急に皆さんと逢いたくなってきた。そこで6月末の臨時役員会に飛び入り参加して「顔合わせ会だけでも千葉公園辺りで企画しませんか」と提案する予定でしたが7月第2週より例会再開とのことで喜んで却下した次第です。

ここまで来てやっとバトンなどで再開できたのに再延期でがっかりですが、一日も早く通常通りのスクエアダンスが出来ることを願っています。
【遠藤孝二】

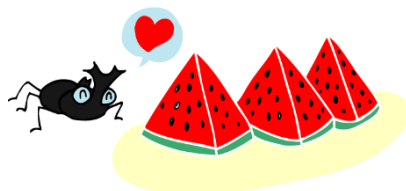
自粛生活の支え

ステイホームが長く続くとストレスが溜まってきますが、そんな時救われたのは友人との電話、メール、LINE等を使った定期的な連絡や画像、動画の交換だったとのご意見でした。

直接会えなくても情報機器を活用して、友人クラブ員との繋がりを保ちましょう。

また他のクラブではLINE、ZOOMを使ってリモート懇親会、飲み会が行われているようです。コロナ第2波も続きそうです。離れていても

クラブ員同士がつながる工夫をしていきましょう。



クラブ活動

2月 1日(土) 役員会

2月26日(水) 最後の例会

6月27日(土) 役員会

防護体制を取って例会再開を検討

7月8日(水) 総会

センターより感染防止対策を取ることを条件に施設利用許可が出たため、例会再開を決定。

対策

- ・身体接触、発声を伴わない
- ・相手と組み合う行為は不可
- ・マスク着用
- ・利用者の氏名・連絡先の保管
- ・手洗い・アルコール消毒
- ・体温チェック
- ・部屋の換気
- ・利用人数定員の5割程度

ラインダンス、バトンを使つてのSDを試してみました。



7月22日(水) 例会

コントラダンスも楽しみましたが、感染者増加の傾向をとらえ8月19日まで例会を再度休止。

.....編集後記.....

私事ですが、2年半ば滑って転んで大腿骨複雑骨折してしまい、3カ月間入院生活を送り、外界と遮断されていました。また新型コロナでクラブの活動が停止していたことから、一時今号は休刊と考えました。

しかしこのような時こそクラブ員を繋ぐものが需要ではないかと、減頁・配布遅れにはなりましたが発行することといたしました。

ご協力頂いた方々ありがとうございました。